

南海フェリーについて

	タイトル	意見等
1	南海フェリー	<p>徳島と近畿、本州とのアクセスが明石海峡のみとなるのは徳島の発展、産業や移手段などにとって良くないと思います。ここは予算をしっかりと組んで支援をし、今後の徳島の発展、経済の衰退を少しでも食い止めなければ、後悔先に立たず、になってしまいます。</p> <p>予算をひたすら削り、動かない行政にする、後藤田知事の政策にはガッカリしています。</p> <p>徳島の衰退を加速させてはなりません。</p> <p>知事選もすぐにやってきます。</p> <p>実現と結果を残すことが大事だと思います。</p> <p>今回の南海フェリーの存続を県民として期待しています。</p>
2	南海フェリー廃止報道について。防災での不安。	<p>南海トラフ大地震の時、南海フェリーも重要なインフラであり、復興のための人や明石海峡大橋では渡れない大型機械や設備を関西から徳島へ搬入するために重要な海上輸送であると思っていました。が、後藤田知事は廃止の旨を言っていると報道で知りました。質問です。徳島の災害復興計画に南海フェリーは一切入っていないのか？使う事を復興計画で想定していた場合、南海フェリーが使えない事で、復興がどれくらい遅れるのか？その遅れの為に経済損失の想定はいくらなのか？防災、復興の点で気になったので質問です。</p> <p>フェリーが使えない事での経済損失額。フェリーを継続するための費用。この二つを比べて、フェリーを存続した方が損失が少ないのであれば、フェリーを存続した方が得であると考えます。経済損失額とフェリーの継続にかかる費用を具体的な金額で知りたいです。</p>
3	南海フェリー航路存続して下さい	<p>近い将来起こりうる震災の備えとして航路存続を切に願います。今まで震災が色々な場所で発生してきますが田舎ほどインフラ整備がされにくい。私は徳島が大好きです。そして和歌山も。ただ両県の力だけでは難しいとも思っています。何とか国への働きかけを強固して頂きたいと思えます。そして航路存続を実現させてください。宜しくお願い致します。</p>
4	南海フェリーは南紀との回遊性の確保に重要	<p>南海フェリーは四国から南紀、伊勢方面との交流、回遊性の確保にきわめて重要な機能です。これが無い場合には車を利用した観光客は淡路島から鳴門を経て高松、松山、高知方面に向かい（またはその逆）、徳島は素通りするルートを選ぶのが基本になる。なぜならば 徳島市周辺には いつでも行けば必ず有るといふ観光施設が乏しい（宿泊者が少ない理由でもある）。城郭建築、温泉、庭園、遺跡など。DMVもパツとしないし。徳島に観光客を呼び込むには 多様な選択肢・回遊性が必要だが フェリーの廃止はその選択するための条件を消してしまう。観光産業を重視するなら 和歌山県等と協力して 何とか維持する方策を立てるべき。なんならアスティとくしまの近くに例えば水族館などを建設するとか。アリーナは無しでもいいと思うし。</p> <p>海外の航空会社には湯水のように、勝手気ままに税金を使うのに 国内企業にはなぜ協力しようとしれないのか？また数百億の複数案件はどんどん進め、徳島市には20億をポンと拠出する行政とのギャップは 酷すぎる。</p>

南海フェリーについて

	タイトル	意見等
5	南海フェリーの運航終了について	<p>南海フェリーが2年後を目途に運航終了のニュースが流れました。フェリー側は和歌山と徳島の自治体に支援要請を行うも合意に至らずとの事でした。観光客を増やすという徳島県の方針とは相反するのではというのが率直な感想です。観光地を急に増やすというのは容易なことではありませんが、だからこそ交通手段の整備・拡張は重要ではないでしょうか。ましてや、今ある重要な交通手段の消滅を救済しないという選択は如何なものかと思えます。全国平均に比較しても高齢者の多い、徳島や和歌山で船舶輸送は非常に重要な交通手段ではないでしょうか？もしこれが消滅すれば高齢者は自家用車か高速バスという選択肢しかなくなります。たださえ、高齢者の逆走や交通事故が社会問題となっている昨今です。</p> <p>また、高速バスは移動時間が長くさらに長時間にわたり同じ姿勢を強いられます。足腰の悪い高齢者にはかなりの負担となり、移動の頻度の低下は否めません。結果として観光客の減少を招く結果となることは明らかです。</p> <p>また、フェリーが終了するという事は港も整備されなくなるという事です。もし、南海トラフなどの巨大地震で本四連絡橋が通行不可能な状態が長期間続いた場合は完全に四国は孤立状態となります。当然港もダメージを受けると思われますが、早急に整備することで大規模な輸送経路が確保できる可能性が残ります。観光・交通・高齢者の交通事故対策など多方面でフェリーの継続は自治体が真摯に取り組むべき課題と考えます。ご意見を伺いたいと思えます。</p>
6	南海フェリー廃止について	<p>毎日の業務お疲れ様でございます。</p> <p>さて、早速ではございますが、徳島市と和歌山市を結ぶ南海フェリーが赤字の為2028年3月で廃止の方向であると南海グループより発表がありました。</p> <p>しかしながら、本州との移動手段が明石海峡大橋一本になりますと、災害時に物流や人の移動が長期間にわたり滞ります。(瀬戸大橋は遠回り過ぎて代替ルートにはなりません)</p> <p>阪神淡路大震災のような事が起きますと、神戸や明石海峡大橋は長期間にわたり壊滅状態になり、徳島県は孤島となります。移動手段が1箇所と言う事態は非常にリスクが高いのです。</p> <p>また、通常時では和歌山や三重からの観光客は、徳島に来月する事がかなり困難となります。連休中は神戸淡路自動車道が大渋滞しますし、バス移動も大変困難です。</p> <p>徳島県は南海フェリーの新船更新に寄付をすべきであり、和歌山県と共同で南海フェリーには赤字補填をしていただきたいと思えます。私の周りも同意見が多数です。</p> <p>後藤田知事、ぜひ再考をよろしくお願ひします！</p> <p>沢山の国民が、いまこの航路の存続が出来るか注目しています。</p>

南海フェリーについて

	タイトル	意見等
7	「徳島港を拠点とした国際航路化に関するご提案（和歌山―徳島航路の活用について）」	<p>「徳島港を拠点とした国際航路化に関するご提案（和歌山―徳島航路の活用について）」 突然のご連絡失礼いたします。 和歌山―徳島航路の将来的な廃止に関する報道を拝見し、強い関心を持ちご連絡いたしました。 現状の利用状況やコスト面から維持が難しい状況であることは理解しておりますが、単純な廃止ではなく、新たな需要創出の観点での活用可能性があるのではないかと感じております。 一案として、既存の和歌山―徳島航路を活かしつつ、徳島港を拠点として韓国・釜山方面への国際航路と接続する形を検討の余地があるのではでしょうか？ 具体的には、 ・和歌山―徳島間は現行通り運航 ・徳島―釜山間の国際航路を新設 ・国際線に必要な入出国手続き機能は徳島側に集約 とすることで、和歌山側の大規模な設備投資を抑えつつ、新たな需要の創出につながる可能性があると考えました。 既存航路の廃止か継続かという二択ではなく、「延長・拡張」という形での再活用も一つの方向性として検討の余地があるのではないのでしょうか。 なお、個人的に整理した簡単な構想もございますため、もしご関心をお持ちいただける場合には、追加で共有させていただくことも可能です。 一個人の意見ではございますが、地域交通の維持と発展の一助となる可能性があればと思い、ご提案させていただきました。 何卒よろしく願いいたします。</p>
8	南海フェリー撤退について	<p>地元へ帰省する際、南海フェリーを利用しています。撤退となると和歌山へのアクセスが遠回りになってしまうので、とても困っています。 南海フェリーは乗客数の減少を理由としているそうですが、連休などは乗客が多く、座るところがないほど混雑していることもあります。南海フェリーがなくなってしまうと、それだけの人数が陸路を通行することになり、国道や高速道路の混雑・渋滞が見込まれます。 渋滞緩和や観光客誘致のためにも、徳島県からフェリー航路の維持を働きかけていただけないでしょうか。よろしく願いします。</p>
9	強風、豪雨で大鳴門橋通行止めになりましたね。	<p>強風、豪雨で大鳴門橋通行止めになっても、唯一の足は南海フェリーでした。 知事は阪神・淡路大震災の教訓知らなかったのですか？ あの時南海フェリーがどれだけ、九州・四国⇄関西・関東方面を救ったのか。 次は南海トラフも時間の問題。 地域公共交通は大切だし、2025年問題、運送トラックの運行基準にも必要なフェリーではないのでしょうか？ 徳島の経済を止める事になりますよ？</p>
10	香港航空の赤字補填について	<p>徳島県が香港航空の赤字を県民の税金で補填してますがそんなに徳島県の財政に余裕があったんですね。驚きました。 財政に余裕があるんだから南海フェリーの継続支援も出来ると思いますけどどうですか？</p>

南海フェリーについて

	タイトル	意見等
11	南海フェリーの航路問題	<p>○ 後藤田正純徳島県知事は「紀淡海峡連絡自動車道」が開通するまで期間は、南海フェリーの航路維持の存続ができなければならない。</p> <p>⇒友ヶ島第一大橋, 友ヶ島第二大橋, 友ヶ島第三大橋を含む。</p> <p>※ 具体的には、国（国土交通省海事局）が主体となつて、国の独立行政法人JRTT鉄道・運輸施設支援機構からの船舶建造費用拠出金と公益財団法人日本財団（競艇の売上金）からの船舶建造貸付金を充てる。</p> <p>⇒ 一円たりとも徳島県民の税金は使わない。</p> <p>※ 具体的には、空海が繋ぐ海の遍路道及び参詣道の「四国88箇所霊場と遍路道」と「紀伊山地の霊場と参詣道（高野山金剛峰寺）」との広域的な文化交流の推進の維持を図ること。</p> <p>※ 具体的には、紀州接待講（薬王寺）、野上接待講（霊山寺）、有田接待講（霊山寺）の接待講の維持を図ること。</p> <p>※ 「徳島ラーメン」と「和歌山ラーメン」とのラーメン文化の推進の交流を図ること。</p> <p>※ 南海フェリーの「海の向こうに～小さな旅立ち～」(宝子)の歌をなくしてはならない。</p>
12	南海フェリー航路存続について	<p>徳島県のXアカウント、後藤田知事のFacebookに投稿されていた、南海フェリーについての記事を拝読しました。</p> <p>利用者数の低迷、費用対効果、公金投入の公平性など、南海フェリー存続には厳しい課題があることはよく分かりました。</p> <p>ですが、本州と海で隔てられた徳島にとって、フェリーは貴重な交通インフラです。橋という代替ルートがあると主張されますが、フェリーも橋の代替ルートになりえます。</p> <p>フェリーが無くなれば、徳島から本州へ渡る手段は鳴門大橋か高松から瀬戸大橋を渡るという大回りルートしかなくなります。和歌山方面へは非常に遠くなり、現実的ではありません。</p> <p>旅客だけでなく、様々な荷物を運搬するトラック運転手の方も利用されます。徳島～和歌山間をフェリーで移動することにより、運転手の方々は2時間休息することができます。自動車事故の抑止にも役立っていると考えます。</p> <p>私たち一般のドライバーもそうです。移動中の実際の運転時間が少なく済むため、和歌山へ往復するハードルが下がります。</p> <p>また、フェリーは移動中も船の中を自由に動けるため、小さな子ども連れの家族にとっても高速バスよりも快適に移動できます。</p> <p>さらに、インバウンド需要も高いと思います。お遍路さんの装束に身を包んだ外国人観光客の姿をフェリーの中で何度も拝見しました。和歌山には高野山もありますし、併せてお遍路さんに興味のある観光客の利用も見込めると思います。</p> <p>長々と書き連ねましたが、個人的な事情で私は南海フェリーに何としても存続してもらいたいです。</p> <p>私は和歌山港の近くに故郷があります。数年前に結婚で徳島に引っ越してきました。ひとりっ子の私が高齢の両親を地元に残しても徳島に来れたのは、両親に何かあってもフェリーで行けるという安心感があったからです。私と同じように、結婚で徳島から和歌山へ移住された元徳島県民の方々も、フェリー存続を望まれているのではないのでしょうか。</p> <p>フェリーは県民の貴重な足です。難しいことは重々承知ですが、南海グループがフェリー事業を残せないというのであれば、他の事業者が引き継げないかなど、県からも働きかけてはいただけませんか？</p> <p>また、県として、南海フェリー存続にどれくらいの必要があるかアンケートを取るなど、存続の声の可視化などをしていただけたら嬉しいです。</p> <p>長文、乱文失礼いたしました。</p> <p>どうか、よろしく願いいたします。</p>